

多数のものづくり企業が集まる大阪市大正区、港区では、その魅力を区内外に発信することで、区民や業界関係者、さらにはマスコミ等、様々な方面から注目を集めています。

当実行委員会の取組みは、“ものづくりのまち”を幅広くPRするとともに、ものづくり人材の育成や企業の課題解決にも直結し、企業の活性化、さらにはまちの活性化にも繋がっています。

中期三か年計画 令和 2 年度～令和 4 年度

【目標】

ものづくりのまちとしての独自ネットワークを活用し、産業振興や人材の育成を通じて、世界や日本の繁栄に貢献するまちづくりに寄与することをめざす。

計画	内容
1	独自のネットワークを生かすとともに、産学官、異業種連携等の促進を通じて、地域課題の解決を機として、世界にはばたく新たな産業の創出など産業振興に取り組む。
2	ものづくりのまちとして、人材の育成や子どもたちのゆめづくりに寄与する取組みを一層推進する。
3	各自の明確な役割分担のもと、持続可能な事業運営に向けたあり方を構築する。

計画 1

(1) 医工福連携事業

【実施概要】

これまで培ってきた独自のネットワークを活用し、地域課題の解決に向け新たな産業の創出をめざす事業です。

複数のものづくり企業で構成された「りびんぐラボ大正」を起点に、地域医療機関や地域福祉機関などと連携し、ものづくりを行うことで医療現場にある課題解決や、地域課題の解決を図ります。

また、大正区の千島にある、「千島メディカルパーク」で呼吸筋力測定を実施し、健康課題に直結する呼吸筋力における貴重なデータを収集しています。

計画 2

(1) 第 4 回 大正・港オープンファクトリー

令和 3 年度は、令和 4 年 2 月 2 日に開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から開催を延期、令和 4 年 5 月 20(金)・21 日(土)、6 月 3 日(金)の 3 日間に渡って開催しました。

【実施概要】

開催日：令和 4 年 5 月 20 日(金)、21 日(土)、6 月 3 日(金)

参加者総数：45 名

大阪市大正区、港区で操業する工場を一齐に開放し、普段見ることのできない迫力ある“ものづくり”の現場を見学するとともに、街歩きツアーも実施するイベントです。

【参加企業】

5月20日(金)

午前：A コース (株)木幡計器製作所→平尾商店街
B コース 中村工業(株)→ヨリドコ大正メイキン→泉尾商店街
午後：C コース (株)手原産業倉庫→平尾商店街

5月21日(土)

午前：D コース (有)南齒車製作所→成光精密(株)
午後：E コース 山忠木材(株)→千島団地 DIY モデルルーム→(有)飛鳥鉄工所

6月3日(金)

午前：F コース 大阪港湾局鶴町機械工場→IKEA 鶴浜
G コース (株)藤井組→平尾商店街
午後：H コース 鈴木合金(株)

【参加者からの感想】

- ・技術の高さに驚きました。企業のイメージが良くなりました。
- ・大人にも勉強になり、子ども達に伝えていきたいです。
- ・楽しい見学ツアーをありがとうございました。



(2) 工場見学会

【実施概要】

工場見学会に訪れる全国の小学校から高等学校の修学旅行をコーディネートするとともに、周辺校の課外授業の受け入れも行っています。

令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響で修学旅行の実施が少なく、受け入れ数が大幅に減りました。

実施日	カテゴリ	学校名と受入企業名	人数
7月14日(水)	課外授業	大阪府立懐風館高校 (株)鈴木合金を見学	20名
11月26日(金)	課外授業	大阪大学経済学部 成光精密(株)を見学	13名



(3) 高等学校教諭との名刺交換会

【実施概要】

開催日時：1回目

令和3年7月21日(水) 15:30～17:00

2回目

令和3年7月30日(金) 15:30～17:00

開催場所：大阪市港区役所 5階会議室

参加学校：1回目

大阪市立泉尾工業高等学校、大阪市立西成高等学校、
学校法人清風明育社清風情報工科学院 計3校

2回目

大阪府立大正白稜高等学校、大阪市立西成高等学校、
大阪府立西野田工科高等学校 計3校

参加企業：11社

開催方法：1社5分間とし、当日の参加校すべてと名刺交換及び意見交換を実施。

なお、新型コロナウイルス感染症感染対策として検温、手指消毒、マスク着用、換気、ソーシャルディスタンスの確保などを徹底。



(4) 大正ものづくりフェスタオンライン

「大正ものづくりフェスタ」は、大阪市大正区、港区のものづくり企業と学校、そして支援機関が、グループごとにワークショップを企画、出展を行い、子どもたちをはじめとした来場者に“作る”を体験してもらうことで“ものづくり”の素晴らしさを紹介する体験型のイベントです。

令和2年度から、新型コロナウイルス感染症の発生により、日本国内、大阪府内でも感染者が激増し、感染拡大防止の観点からオンライン(YouTube)による“大正ものづくりフェスタ”を開催してきました。令和3年度も、感染状況を考慮し、オンラインで開催しました。

令和3年度の「大正ものづくりフェスタオンライン」は、“家でできるものづくり”をテーマとした“ものづくりワークショップ動画”や、以前に配信した動画の続編バージョン、また、大正区にしかない“ものづくり企業”の魅力を満載に詰め込んだ「工場見学動画」を放映しました。

【令和3年度に作成したオンライン用動画】



◀ 大正ものづくりフェスタオンライン

	動画タイトル	企業・団体名
①	大正・港おむすびプロジェクト 始動編ごみ問題チャレンジ ver.	(株)LIGHTSHIP、(有)南歯車製作所、(株)池田鉄工所、 光機械工業(株)、中村工業(株)、(有)飛鳥鉄工所、 (株)向商工、(株)ユニティー、(株)日本電機研究所、 A'ワーク創造館、鈴木合金(株)、(株)木幡計器製作所、 尼崎信用金庫大国町支店・港支店、 ソフトバンク(株)(平野敏範)、竹内千津子
②	親子でかんたん！ 段ボールのわくわくのんびりハウス	滋賀医科大学医学部 看護学科 臨床看護学講座（精神）
③	リベンジドミノたおし 失敗にめげない挑戦者たち	山忠木材(株)
④	ものづくり PDCA	大阪港湾局鶴町機械工場
⑤	ものづくりの基本行程をわかりやすく解説	(株)土井商店、大阪商工会議所西支部、大和紙料(株)、 西村鐵工所、日本政策金融公庫、 (株)木幡計器製作所、 大阪商業大学池田ゼミ（動画編集協力）
⑥	大正区の魅力	大阪商業大学 池田ゼミ
⑦	企業紹介動画	大和紙料(株)



過去の「大正ものづくりフェスタの様子

計画3

(1) 大正・港ものづくり事業実行委員会

(株)木幡計器製作所、中村工業(株)、山忠木材(株)、地元ナビ.com、(株)日本電機研究所、
(有)南齒車製作所、(株)池田鉄工所、(株)ユニティー、成光精密(株)、大阪商工会議所 西支部、
(一社)港まちづくり協議会大阪、(一財)大阪市コミュニティ協会大正区支部協議会、
大正区役所、港区役所

これまでの主な成果

(1) ビジネス面

〔雇用関係〕

- ・大正ものづくりフェスタを通じて、出展企業へ地元高校生が就職。
- ・大学就職部へ区内企業の求人情報を提供したことで、区内企業に新卒者が就職。
- ・学校（進路担当者）との交流会で繋がりができたことにより新卒者が就職。
- ・合同面接会で（ハローワーク共催）採用を決定。
- ・UR 都市機構、大正・港ものづくり事業実行委員会で協定を結び、UR 賃貸住宅を社員寮として活用。
- ・インターンシップ生がそのまま受入企業へ就職。
- ・実行委員会で関係した機関を通して人材を確保。

〔取引関係〕

- ・大正ものづくりフェスタ出展企業間や来場企業との取引が成立。
- ・工場見学会参加者からの商談が持ち込まれ、取引が成立。
- ・大阪産業創造館ビジネス倍増プロジェクト受入により大口取引が成立。
- ・展示会来場会社と継続的な取引関係の構築。
- ・オープンファクトリー参加者から DIY 用材料の受注。
- ・区内の病院から新型コロナウイルス感染症対策備品を受注。「りびんぐラボ大正」に企業が集結し 24 時間以内に設計、納品。

〔自社 P R 関係等〕

- ・工場見学やメディアへの露出により、従業員のモチベーションアップや社内清掃の習慣による安全な職場環境づくりを達成。また、取引先や従業員家族にとって良い P R の場となる。
- ・大正ものづくりフェスタで地域の子どもたちや保護者が楽しみながら、自社について知ってもらうことができた。
- ・地域貢献活動が企業イメージアップに繋がり、金融機関や取引先などの評価が上昇。
- ・実行委員会事業参加を契機に若手経営者間のネットワークが形成された。

(2) 地域貢献面

- ・大正区災害時サポーターズ制度の登録企業が増加し、地域の復旧活動内容の充実。
- ・大正区水防団へ企業が加入し、防災活動が充実。
- ・事業に賛同頂いた企業から防犯カメラの寄贈設置。
- ・実行委員の一人が、大阪府立泉尾・大正白稜高等学校(現、大阪府立大正白稜高等学校)学校運営協議会委員に就任。

★ものづくり事業フォトギャラリー★



令和3年度大正・港ものづくり事業実行委員会事業報告(概要)
 (事務局：大阪市大正区役所地域協働課内(地域協働)(☎06-4394-9942))
 大正区ホームページ [大正区ものづくり](#) で [検索](#)